

補強土構造物の最新技術に関する Web 講習会のご案内

ヒロセ補強土株式会社

1. はじめに

建設業界においては、既存インフラの老朽化や、地震・豪雨等の激甚災害、技能労働者の減少など深刻な社会問題が浮上する一方で、これらに対応すべく維持管理の法制化や i-Construction の推進など環境も急速に変化しています。

土工構造物の主要工法の一つである補強土は、こうした社会環境に即応すべく、性能設計を見据えた基礎研究や実験、維持管理手法の構築等検討を進めつつ改善を図っており、土木技術者への補強土に関する最新の知見や技術情報提供を通じて、技術的ニーズへの対応と設計・施工品質のさらなる改善・普及を目的として、技術講習会を開催します。

2. 講習会概要

講習会名称	補強土構造物等の設計, 施工及び維持管理に関する技術講習会
主催	ヒロセ補強土株式会社
形式	ウェビナー (Zoom 利用) ※Zoom が利用できない場合はご相談ください。
実施頻度	1 回 / 月
募集人員	50 名程度 / 回
CPD	付与予定 - 申請中 (ポイント確認中)
申込み方法	ホームページ上の申込みフォームまたはメール https://www.hirosehokuyodo.com/Seminar_contact.html ○○@hirose-net.co.jp

3. 開催スケジュール (案)

日程	時間	講習内容	定員
10月30日(金)	15:00~15:50 (講習 40分+質疑 10分)	地山補強土の設計・施工概論	50名
11月25日(水)	16:00~16:50 (講習 40分+質疑 10分)	災害復旧事例 (豪雨による河川護岸・道路災害)	
12月下旬	15:00~15:50 (講習 40分+質疑 10分)	CIM / 解析を用いた設計事例	50名
2021年1月下旬	16:00~16:40 (講習 30分+質疑 10分)	補強土壁の被災事例から得られた課題と対策	

*講習内容は、変更する可能性があります。

*12月以降は、開催日が決まりましたら、メルマガ・ホームページ等にてご案内いたします。

4. よくある質問 (定期講習会用)

Q1 CPDの申請は？

A1 定期講習会は、申請・証明書の交付はヒロセ側でしますが、ポイント登録は聴講者側にて行ってください。

Q 2 パソコンにカメラがなくても参加できるか？

A 2 参加できます。ただし、表示名にて聴講者が確認できない場合は、こちらから確認させていただくことがあります。

Q 3 大人数の場合、会議室等で接続して聴講することは可能か？

A 3 可能です。ただし、会議室にインターネットに接続したPC、マイク、スピーカー、カメラ*等が必要です。*なくても参加できます。

Q 4 申し込みは会社ごとに行うのか？

A 4 CPD 付与を希望される場合は、個人での申し込みが必要となります。
記入できない場合は、備考欄へ記入ください。

Q 5 参加者の確認方法は？

A 5 事前登録者と、Web 会議システム(Zoom 等)での表示名、レポートによる照合を行います。

Q 6 CPD ポイントは何ポイント？

A 6 講習内容、時間によって変わります。

Q 7 CPD ポイントの付与条件は？

A 7 例えば土木学会では、質疑応答があること、聴講者が一人一講義当たり 100 字以上のレポートを提出頂くことが条件です。

Q 8 開催案内、参加申し込み方法は

A 8 メルマガ配信者へはメールで、またHPで案内を掲示します。

申し込み方法は未定ですが、Web フォームからの入力もしくはメール等でお申し込みください。
案内状に記載させていただきます。

以 上